

現場で生かす ドラッカーの マネジメント

今日から使える！

ドラッカーはよき社会を実現するための事業への取り組み方、ものの見方、組織のあり方、仕事の仕方を教えました。それは大企業経営者だけのものではありません。企業規模の大小とはかかわりなく、人とともに何事かをなそうとする人全員にとって必要なことです。さらにドラッカーのマネジメントは、いわゆる「経営」だけでなく、「ことを起こすこと」「行動を起こすこと」「人とともに成果をあげること」などを広く含んでいます。本プログラムでは、ドラッカーの著作の中でも即効性の高い『経営者の条件』をもとに、マネジメントの取り組み方、考え方から具体的な留意点までをお伝えします。

2022年度 ものづくり大学社会人教育プログラム

期間	2022年11～12月【全3回】
対象	ミドルマネジメント・ 中間管理者・チームリーダー
形態	オンデマンド講座（詳細裏面参照）
料金	10,000円（税込）
定員	100名



講師

前 東洋経済新報社
メディア・プロデューサー

ものづくり大学
教養教育センター教授
ドラッカー学会共同代表

井坂 康志

オンデマンド講座は、オフィスやご自宅でお好きな時間に受講できます。期間内であれば何度でも視聴できますので、時間に余裕のない方も安心して受講していただけます。

第1回

11/28(月) 10:00 配信
60分

時間・貢献・集中

第2回

12/5(月) 10:00 配信
60分

成果をあげる
意思決定

第3回

12/12(月) 10:00 配信
60分

強みを生かす



上田惇生・井坂康志
『ドラッカー入門新版』
ダイヤモンド社

※テキストは
各自ご購入ください

申し込み方法

- ◆ものづくり大学ホームページ、または下記QRコードからアクセスし、フォームに必要事項をご入力の上受講申込みをお願いいたします。
- ◆お申込み1名様に対して、1IDを提供しております。講師の著作権保護の観点から、IDの共用や録画での利用など、お申込み者以外の方のご利用はお断りしております。
- ◆お申込み後から受講までの流れにつきましては、裏面をご確認ください。



問い合わせ
お申込み

ものづくり大学 ものづくり研究情報センター

埼玉県行田市前谷 333 番地 TEL:048-564-3880 FAX:048-564-3881 <http://www.iod.ac.jp> E-mail:mric@iod.ac.jp

成果をあげるには、

人の強みを生かさなければならぬ。

弱みを気にしてはならない。

利用できるかぎりのあらゆる強み、

すなわち同僚の強み、

上司の強み、自らの強みを

総動員しなければならぬ。

P・F・ドラッカー『経営者の条件』

現場で生かすドラッカーのマネジメント 2022年度

対象

ミドルマネジメント、中間管理者、チームリーダー。若手～中堅クラスで、現場を持ちながらマネジメントを行う上での必要な考え方やスキルを学びたい方。規模、業種などは問いません。企業以外の機関の方も歓迎いたします。

第1回 11/28(月) 10:00 配信 60分

時間・貢献・集中

- ・マネジメントの役割
- ・自分が何に時間を使っているかを知る
- ・時間からスタート
- ・貢献に焦点
- ・集中の原則
- ・体系的廃棄の考え方

第2回 12/5(月) 10:00 配信 60分

成果をあげる意思決定

- ・成果をあげるということ
- ・予期せぬ成功
- ・コミュニケーションは受け手がつくる
- ・意思決定の作法 一見解からスタート
- ・A・スローンの意思決定
— 反対意見を利用する
- ・会議の方法

第3回 12/12(月) 10:00 配信 60分

強みを生かす

- ・自らの強みを知る
- ・得るべきところを知る
- ・フィードバック分析の方法
- ・知りながら害をなすな
- ・自らをマネジメントする
- ・上司のマネジメント
- ・リーダーシップの本質

受講までの流れ

受講申込み

ものづくり大学 HP または QR コードからお申込みください。

お申込み完了後、入力いただいたメールアドレス宛に確認メールが自動で届きます。



募集期間

2022年10月1日～10月31日

受講料お支払い

確認メールで指定された口座に、1週間以内に受講料をお振込みください。(恐れ入りますが振込手数料はご負担願います。)

ご入金確認後1週間以内に、担当者よりメールにてご連絡いたします。

受講者ID等の送付

受講開始1週間前までに、受講時に必要なID・パスワードの通知書等を、メールにて送付いたします。テキストは各自でご購入していただきます。

受講開始

11/28 10時～ 第1回を配信開始、都合の良い時にいつでも受講いただけます。

第3回(12/12)の修了課題提出者には「修了証」が発行されます。

11/28以降、全3回の講義は、2023年1月31日までご覧いただけます。